

ワンポイントアドバイス

- 水はけが悪いと種イモが腐ったり根腐れをおこしたりすることがあるので、高畝にして水はけを良くしましょう!
- 芽かきをしないと小イモが多くなり大きく育ちません! タイミングを逃さずに芽かきを行いましょう!
- 土寄せは十分に行い、イモが地上に露出して緑化しないよう注意しましょう!

【害虫・病気に気をつけよう!】

害虫

アブラムシ、テントウムシダマシ、ヨトウムシが発生しやすいです。害虫の中には病原菌を媒介するものもいるため、これらを見つけた場合は捕殺し、大量発生させないようにしましょう。

病気

モザイク病と収穫時期の粉状そうか病にかかることがあります。病気の発生を防ぐため、連作を避け(3年以上)、土壌の排水と通気を良くしましょう。

なお、そうか病が多発している畑では、植えつけ前に「フロンサイド粉剤」などの土壌殺菌剤を全面土壌混和することをおすすめします。

有効な農薬



フロンサイド粉剤

土壌殺菌剤で、そうか病に有効な種芋の植えつけ前に10a当たり30kg~40kgを全面散布することで効果を発揮します。

**お買い求め・ご注文は
お近くの営農経済センター
または支店まで!**

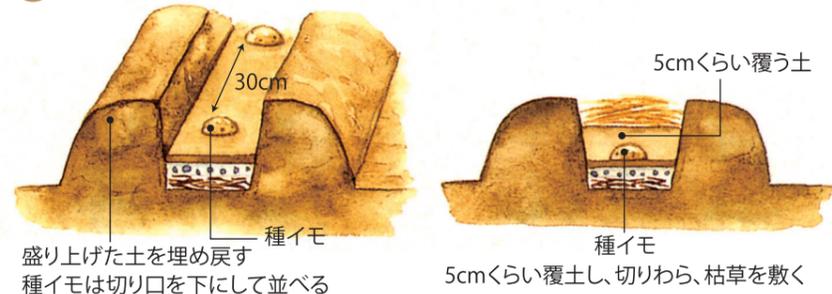
※売り切れなどの都合上、店舗に在庫がない場合がございます。あらかじめご了承ください。

栽培カレンダー

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
春ジャガ	×											×
秋ジャガ						×	×					

× 植えつけ ■ 収穫

4 植えつけ

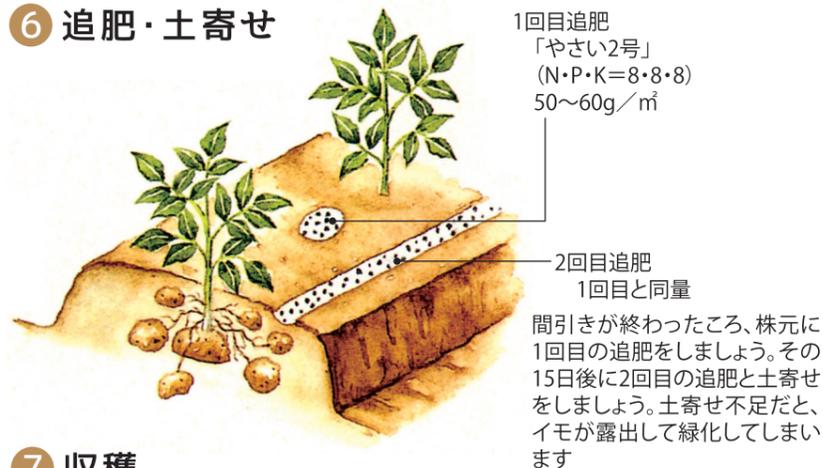


5 間引き

一つのイモからたくさん芽が出るので、草丈10cmになったら生育のよい2本を残して間引きしましょう。アブラムシなどの防除はお早め!

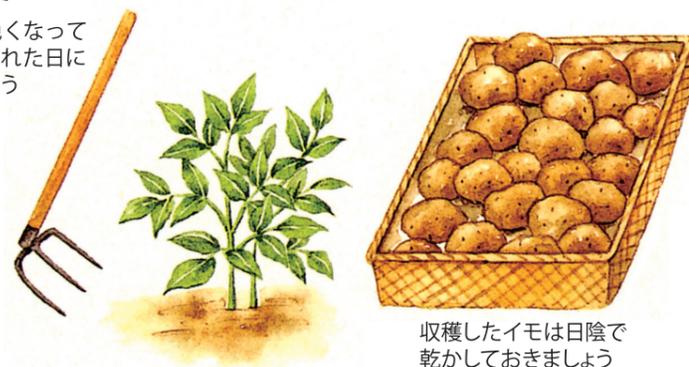


6 追肥・土寄せ



7 収穫

茎葉が黄色くなってきたころ、晴れた日に収穫しましょう



土に触れる安心、
育てる喜び、
収穫する感動、
食べる幸せ。

今日から始める家庭菜園

ジャガイモ

根菜類・ナス科

主成分がデンプンで、主食にもなる野菜として世界中で栽培されています。ビタミン類も豊富なことからフランスでは「大地のりんご」と呼ばれています。

栽培のポイント



稲枝宮農経センター
はつたしょうき
八田 翔希

- 堆肥や鶏ふん、石灰質肥料を多用すると、イモの表面にかさぶた状の「そうか病」が発生するので、計画的に作付けしましょう。
- 前年作ったイモは消費してよい芽が伸びにくく、ウイルス汚染されている可能性が高いため、種イモ用として市販されているイモを植えてください。

栽培方法

1 畑の準備

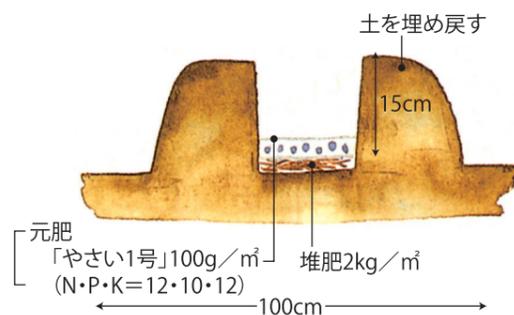
苦土石灰150g/m²



冬の間に深めに荒起こしをしてpH調整をしておきましょう

2 畝づくり

ジャガイモは生育期間が短いので、元肥を主体にしましょう。畝の中央部に深さ15cmの溝をつけ、元肥を施した後、5cm土を埋め戻しましょう

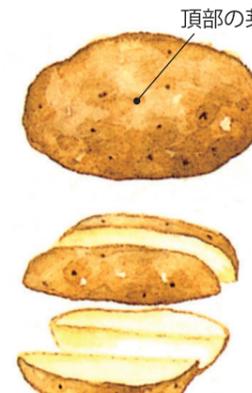


3 種イモの準備

地下茎が着いていたところ



卵大のイモなら二つ切りにする。頂部に芽が集中しているため、頂部が各片に入るように切りましょう



大きいイモは縦に四つ切り。どの切片にも頂部近くの芽が着いているように。切った種イモは2~3日、日に当てて緑化させ、切り口を乾燥させると早く芽が出る